

# 石島会計メモ



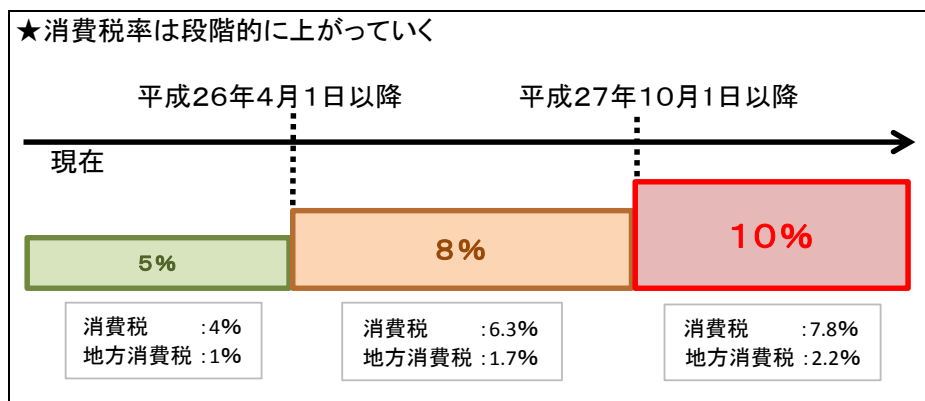
平成 24 年 8 月  
発行責任者  
石 島 洋 一

## ついに消費税増税が決定

平成 24 年 8 月 10 日、長らく続いていた議論が決着し、消費税増税の法案が成立しました。税金の中でもっとも身近なものであるため、否応なしに関心は高くなります。今回はこの消費税増税について触れてみます。

### じわりじわりと...

現在、消費税率は 5 % です。実はこの 5 %、国の税金である消費税 4 % と、地方の税金である地方消費税 1 % の合計です（あまり意識されることはないかと思いますが）。この消費税が、段階的に引き上げられることになったのです。



## 日本の消費税は世界各国と比べて、高い？低い？

消費税が上がっていくということですが、世界各国と比べるとどの程度の水準なのでしょう？次の表を見てみましょう。

### ★消費税(付加価値税率)各国比較

|        |     | 2012年1月現在 |     |
|--------|-----|-----------|-----|
| 国名     | 税率  | 国名        | 税率  |
| スウェーデン | 25% | 中国        | 17% |
| イギリス   | 20% | 韓国        | 10% |
| ドイツ    | 19% | オーストラリア   | 10% |
| スペイン   | 18% | スイス       | 8%  |
| ブラジル   | 17% | 日本        | 5%  |

※ 税率は標準税率

出典:財務省HPより

日本の現状の消費税率は他国と比べ低い水準にあることがわかります。ただ、国によっては食料品に軽減税率があったり、税金の使い道が異なったりしますので、「日本は税率低いから増税やむなし」とは単純に言えません。

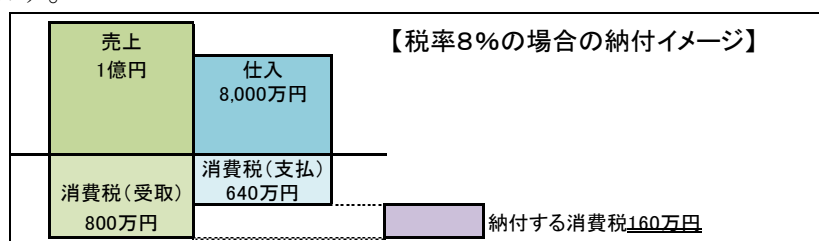
(裏面へ続く)

(表面より続き)

### どのような影響があるか

給料を稼いで、その中から生活用品や自分の欲しい物を買う個人は、消費税増税となれば「家計が苦しくなる」と感じます。給料は消費税増税によっても増額されませんが、モノを購入する際の支払額は増税分高くなるからです。たとえば、年収400万円でその6割を生活費等に費やしているとすると、消費税8%への増税により年間で約7万円もの負担増と考えられます。

では、会社の場合はどうかという、年度終了後、商品等を販売し受け取った消費税額から仕入や経費とともに支払った消費税額を差し引いた差額を税務署に納付します。預かっている消費税を納付するだけなので基本的には会社自身の負担はなく、増税となってもその仕組み自体は変わりません。ただ、法人税と違い、赤字の場合でも払わなければならないので、資金繰りに大きな影響を与えることとなります。



### 弱い者いじめの税金？！

消費税増税にあたり出費を抑えていても、食費など必要最低限の生活費がどうしてもかかってきてしまうのは、低所得でも高所得でも同じです。そうになると、所得に対する消費税の割合は、低所得者ほど大きくなってしまいます。本来、税金は「負担力が大きい人が負担すべき」とするのが原則ですから、低所得者ほど負担が大きくなってしまふ消費税はその逆になってしまうのです。

中小零細企業でも厳しい局面が予想されます。増税とあわせて単純に販売価格を上げてしまうと、消費者心理は冷え込んでしまいます。消費者に売れなくては元も子もないですから、販売価格を据え置きにしようとしています。つまり、消費税増税分を販売価格に転嫁することができず、自社の利益を削る→それをカバーしようと経費節減(給料や雇用カットなど)→消費者心理のさらなる悪化・・・といった悪循環も生じてきます。この傾向は、大企業から増税分の値下げを強要されやすい下請企業や、販売価格を上げると売上が下がりやすい飲食業や個人サービス業などに特に起こりやすいものです。

政府は、こうした低所得個人・中小零細企業を救済するための措置は講じるとしていますが、現状では具体案の提示がありません。救済措置なしの最悪なケースを想定した将来計画が大切になってくるといえるでしょう。

増税の影響、今後の対策や計画についてご心配な方は、ぜひ担当者にご相談下さい。

# 石島会計の職員紹介

顧問先の皆様、こんにちは！

**田代 真紀** です。

少しの間、おつきあいください。

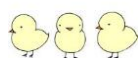


## 住まい

東京都江東区在住です。

東京都下に生まれ、新宿より西の地区に長年居住していましたが、結婚を考えるにあたり東へ移動してまいりました。というよりも、**1時間以上かけて彼に会いに行くのが大変だったので、彼の近くへ引っ越したのです。**

(所長代理注釈・・・田代さんと旦那さんはと-----っても仲良しです)



## 生年月日

じっかんじゅうにし ひのえうま  
十干十二支の丙午生まれです。

江戸の昔より、「丙午の女は男を食い殺す」という迷信があったため(?)、子供の数は前後の学年に比べると少なかったのですが、少人数制のなかでのびのびと育ってきました。(今の子供たちほどではありませんが・・・)。「この干支の女は気が強い」などと言われることもあります。成人式のニュースでは出生数の比較対象にされますし、飲み屋でも年齢の話題に上りますし、何より同い年の女友達はほとんど丙午ですし、**私はこの干支、けっこう好きです！(^\_^)v**



## 趣味

過去にはいろいろと手を出しました。

小唄、三味線、着物、スキューバダイビング・・・

お稽古に誘われ何となく始めた小唄と三味線だったのですが、うちの師匠の場合、歌詞は本から手書きで写し、三味線の楽譜はなしという教え方だったので、目と耳と体で覚えました。

年に何度かおさらい会(発表会)があるのですが、**お座敷にあるときたまたま芸者さんがいて、私の三味線で踊っていただいたことがあり、そのときは感動しました。**

なかなかできない経験でした。

(裏面へ続く)

(表面より続き)



## つい先日のこと

今年は江戸三大祭の一つ、深川の富岡八幡宮例祭が本祭りでした。

このお祭りは御神輿や担ぎ手に水をかける連合渡御<sup>とぎよ</sup>で有名な「水掛け祭」。  
実は私、20代半ばから10年ほど御神輿にはまっていました。

きっかけは当時勤めていた会社が江東区森下へ引っ越したこと。

前から興味あったので参加したのですが、御神輿を担いでいるときの周りの人たちとの一体感、「わっしょい」というリズム、終わった後の何ともいえない充実感、そして**そのあとのビール!**

お祭り騒ぎという言葉がぴったりの、日頃仕事では感じられない気分でした。

でも一つだけ難点があり、担ぎ棒に肩があたって首から肩のあたりが青あざとなるため、肩のでる服とショルダーバックはお祭りの後しばらくNGだったのを覚えています(^^;)。

富岡八幡宮例祭の一風景→

(出典：富岡八幡宮HPより)



以上、石島会計の田代真紀からでした。

今後ともよろしくお願いたします。

(文中、太字部分は所長代理の判断による強調部分です)

# 石島会計新聞 号外

## 石島会計マラソンチーム、東京マラソンにまさかの当選

石島会計のマラソンチーム「TEAM ISHIJIMA (仮称)」が、来年行われる「東京マラソン2013」にチーム当選したことが、8月17日に明らかとなった。石島会計では所長の石島洋一以下、石島慎二郎、芦原衛、加藤美智子の4名がマラソンチームに所属しているが(練習しているかは別)、今回より新たに導入された「チーム先行エントリー」に応募し、まさかの当選となった。フルマラソンの通常抽選で当選したのは初。メンバーは、「信じられない」「まさか当たるとは」「これで走らざるを得ない」と驚きを隠せない。各メンバーの様子や対応は順次発表されていく見込みで、今後注目が集まりそうだ。